

第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画 実施状況(令和4年度)

1 子どもと子育て家庭の支援の充実

(1)妊婦健康診査

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	5,896	5,852	5,830	5,187	5,156
		回	65,856	65,366	65,122	57,943	57,598
【目標】供給量		-	実施場所 ...都内契約医療機関等 検査項目 ...体重、血圧、尿、その他医学的検査 実施回数および実施時期 ...14回(妊娠週数に応じて実施)				
利用実績		人	5,361	5,273	4,999		
		回	61,642	62,574	58,308		
達成率	対 需要量見込み	-	90.9%	90.1%	85.7%		
		-	93.6%	95.7%	89.5%		
	対 【目標】供給量	-	-	-	-		
		-	-	-	-		

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み(人)	97.0%
	対 需要量見込み(回)	101.2%

主管課：健康推進課

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

妊娠届出数(妊婦の数)そのものが減少しており、妊婦健康診査の利用実績も減少している。
なお、対象者に対する1回目の妊婦健診の受診率は約98%となっており、多くの妊婦に利用されている。

(今後の取組と方向性)

継続して実施していく。

(2)こんには赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問事業)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	5,468	5,447	5,460	4,946	4,916
【目標】供給量		-	実施体制 ... 配慮が必要な家庭：常勤保健師が訪問指導 上記以外の家庭：委託助産師等が訪問指導 委託助産師数 ...年間約110家庭に対し1名の割合で配置				
訪問実績		人	4,393	4,501	4,763		
達成率	対 需要量見込み	-	80.3%	82.6%	87.2%		
	対 【目標】供給量	-	-	-	-		

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	96.9%
	対 【目標】供給量	-

主管課：健康推進課

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

訪問実績は令和3年度と比較し増加した。令和4年度は、訪問対象世帯数5,399件に対して4,763件の訪問を実施した。

(今後の取組と方向性)

令和5年3月から妊婦および生まれた子どもを対象に、子育て用品等に交換できるギフトカードを支給する出産・子育て応援事業を実施している。訪問時に申請案内も行ってあり、今後も着実に実施していく。

(3) 妊娠・子育て相談員、すくすくアドバイザー(利用者支援事業)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		か所	12	12	12	12	12
【目標】供給量(実施か所数)		か所	12	12	12	12	12
【実績】供給量(実施か所数)		か所	12	12	12		
内訳	妊娠・子育て相談員	か所	7	7	7		
	すくすくアドバイザー	か所	5	5	5		
【参考】相談件数		件	10,510	12,441	14,025		
達成率	対 需要量見込み	-	100.0%	100.0%	100.0%		
	対 【目標】供給量	-	100.0%	100.0%	100.0%		

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	100.0%
	対 【目標】供給量	100.0%

主管課: 子育て支援課、子ども家庭支援センター、健康推進課

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

妊娠・子育て相談員(各保健相談所)やすくすくアドバイザー(区役所内子育て支援課、地域子ども家庭支援センター4か所)を配置し、子育てに関するなんでも相談に対応している。相談件数は令和3年度よりも増加した。

(今後の取組と方向性)

令和5年3月から、経済的支援と共に伴走型相談支援を行う出産・子育て応援事業を開始した。今後も妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない支援に取り組んでいく。

(「1. 子どもと子育て家庭の支援の充実」における質的向上に関する評価)

利用者支援事業は、窓口や電話、メールによる相談の実施に加え、区ホームページやSNSで情報発信を行うなど、広く区民へ事業周知を図り、より相談しやすい環境の整備に努めている。

2 子どもの教育・保育の充実

(1) 子育てのひろば(地域子育て支援拠点事業)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人回	304,640	305,884	308,492	259,781	261,440
【目標】供給量(実施か所数)		か所	28	29	30	27	28
【実績】供給量(実施か所数)		か所	27	26	26		
【参考】利用実績		人回	158,280	198,254	227,782		
達成率	対 需要量見込み	-	-	-	-		
	対 【目標】供給量	-	96.4%	89.7%	86.7%		

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	-
	対 【目標】供給量	92.9%

主管課: 子ども家庭支援センター

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

1か所開設したが、1か所閉室したため、令和4年度末時点の施設数は26か所となった。
利用実績は令和3年度と比較し増加した。

(今後の取組と方向性)

引き続き、親子が気軽に交流できる子育てのひろばの拡充に取り組んでいく。

(2) 3号認定(0歳)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	1,563	1,587	1,618	1,415	1,431
【目標】供給量(定員数)		人	1,626	1,677	1,720	1,712	1,711
【実績】供給量(定員数)		人	1,616	1,685	1,704		
内訳	保育所	人	1,278	1,332	1,365		
	地域型保育事業	人	225	217	212		
	その他	人	113	136	127		
達成率	対 需要量見込み	-	103.4%	106.2%	105.3%		
	対 【目標】供給量	-	99.4%	100.5%	99.1%		

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	119.1%
	対 【目標】供給量	99.6%

主管課: 保育課

(参考) 3号認定(0歳児) 令和5年4月1日時点の実績値

		単位	令和5年度
定員数		人	1,719
内訳	保育所	人	1,416
	地域型保育事業	人	178
	その他	人	125

(3) 3号認定(1・2歳)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	6,517	6,732	6,983	6,730	6,890
【目標】供給量(定員数)		人	6,878	7,029	7,135	7,289	7,241
【実績】供給量(定員数)		人	6,885	7,078	7,210		
内訳	保育所	人	5,609	5,733	5,849		
	地域型保育事業	人	883	877	874		
	その他	人	393	468	487		
達成率	対 需要量見込み	-	105.6%	105.1%	103.3%		
	対 【目標】供給量	-	100.1%	100.7%	101.1%		

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	104.6%
	対 【目標】供給量	99.6%

主管課: 保育課

(参考) 3号認定(1・2歳) 令和5年4月1日時点の実績値

		単位	令和5年度
定員数		人	7,315
内訳	保育所	人	6,005
	地域型保育事業	人	856
	その他	人	454

(4) 2号認定(3～5歳)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	9,600	9,692	9,806	10,267	10,134
【目標】供給量(定員数)		人	10,332	10,742	11,285	11,895	12,225
【実績】供給量(定員数)		人	10,312	10,814	11,336		
内訳	保育所	人	8,714	9,153	9,566		
	地域型保育事業	人	27	32	35		
	練馬こども園	人	1,419	1,559	1,669		
	その他	人	152	70	66		
達成率	対 需要量見込み	-	107.4%	111.6%	115.6%		
	対 【目標】供給量	-	99.8%	100.7%	100.5%		

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	111.9%
	対 【目標】供給量	92.7%

主管課: 保育課

(参考) 2号認定(3～5歳) 令和5年4月1日時点の実績値

		単位	令和5年度
定員数		人	11,965
内訳	保育所	人	10,026
	地域型保育事業	人	13
	練馬こども園	人	1,849
	その他	人	77

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

増加を続ける保育ニーズに対応するため、区独自の幼保一元化施設である「練馬こども園」の創設、保育所待機児童ゼロ作戦の展開などにより、平成26年度からの9年間で全国トップクラスとなる8,500人以上の保育定員増を実現してきた。令和3年4月から3年連続で待機児童ゼロを達成している。

(今後の取組と方向性)

令和6年4月に向け、認可保育所を1か所整備する。今後の需給状況の推移を注視し、待機児童ゼロを継続できるよう必要な供給量を確保していく。

(5) 1号認定(3～5歳)

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み	人	9,341	9,108	8,916	7,352	6,940
【目標】供給量(定員数)	人	10,822	10,822	10,822	10,562	10,562
【実績】供給量(定員数)	人	10,762	10,692	10,502		
達成率	対 需要量見込み	-	115.2%	117.4%	117.8%	
	対 【目標】供給量	-	99.4%	98.8%	97.0%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	151.3%
	対 【目標】供給量	99.4%

主管課:学務課

(6) 幼稚園預かり保育

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み	人日	387,785	391,456	395,224	395,920	386,276
【目標】供給量(定員数)	人日	548,761	553,261	557,761	640,859	642,224
【実績】供給量(定員数)	人日	627,832	638,964	676,602		
【参考】利用実績	人日	276,307	302,991	319,424		
達成率	対 需要量見込み	-	161.9%	163.2%	171.2%	
	対 【目標】供給量	-	114.4%	115.5%	121.3%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	175.2%
	対 【目標】供給量	105.4%

主管課:学務課、こども施策企画課

「練馬こども園」の実施状況

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
認定園数	園	22	25	26
定員数	人	1,429	1,569	1,689

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

新たに練馬こども園として1園を認定し、令和4年度末時点で認定園は26園となった。(低年齢型3園のうち2園は標準型としている園と重複認定しているため、実園数は24園)

(今後の取組と方向性)

練馬こども園と小規模保育所等の連携を強化することで、2歳児までの保育施設卒園児の受入先としての役割を強化する。また、既存の練馬こども園の低年齢型の認定も含め、各私立幼稚園と協議、調整を重ね、練馬こども園の拡大に努めていく。

(7) 一時預かり事業

(保育園一時預かり、乳幼児一時預かり、ファミリーサポート事業等)

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み	人日	91,341	91,572	92,622	84,704	85,149
【目標】供給量(定員数)	人日	115,372	115,372	115,372	114,220	114,220
【実績】供給量(定員数)	人日	80,947	82,010	94,672		
〔参考〕利用実績	人日	35,779	51,955	54,997		
達成率	対 需要量見込み	-	88.6%	89.6%	102.2%	
	対 【目標】供給量	-	70.2%	71.1%	82.1%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	111.2%
	対 【目標】供給量	82.9%

主管課：保育課、子ども家庭支援センター

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

利用定員が回復してきたことにより、令和4年度は需要量見込みを上回る供給量を確保することが出来た。利用実績も令和3年度より増加した。

(今後の取組と方向性)

引き続き必要な供給量を確保するため、乳幼児一時預かり事業の区西部地域での利用定員増加などに取り組んでいく。また、利用者の利便性向上を図るため、令和5年度から地域子ども家庭支援センターで実施する乳幼児一時預かり事業および子どもトワイライトステイ事業でのキャッシュレス決済導入や、ファミリーサポート事業で利用会員登録申請のメール受付を開始した。

(8) 子どもショートステイ(子育て短期支援事業)

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み	人日	2,157	2,143	2,121	2,288	2,403
【目標】供給量(定員数)	人日	4,380	4,380	4,380	9,490	9,490
【実績】供給量(定員数)	人日	5,100	7,595	9,490		
〔参考〕利用実績	人日	1,646	1,883	2,442		
達成率	対 需要量見込み	-	236.4%	354.4%	447.4%	
	対 【目標】供給量	-	116.4%	173.4%	216.7%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	394.9%
	対 【目標】供給量	100.0%

主管課：子ども家庭支援センター

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

聖オディリアホーム乳児院の定員を2名から4名に拡大した。また、多胎児家庭の負担を軽減するため、子どもショートステイ事業の利用料および送迎料を多胎児1人あたり1/2に減額した。令和4年度は、施設型3か所および家庭型12家庭で実施し、利用実績は令和3年度に比べて3割増となった。

(今後の取組と方向性)

需要量見込みを上回る供給量を確保しているが、養育に不安を抱える方の利用が全体の8割を超えており、児童虐待対応で緊急的に利用することもあることから、引き続き定員の拡大等について検討する。

(9) 延長保育事業

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み	人	6,442	6,383	6,350	5,810	5,727
【目標】供給量(定員数)	人	9,895	10,522	11,398	12,172	12,726
【実績】供給量(定員数)	人	9,929	10,696	11,414		
【参考】利用登録実績(4月1日現在)	人	1,199	905	701		
達成率	対 需要量見込み	-	154.1%	167.6%	179.7%	
	対 【目標】供給量	-	100.3%	101.7%	100.1%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	199.3%
	対 【目標】供給量	89.7%

主管課：保育課

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

認可保育所の整備等に合わせて延長保育事業の定員拡大を進めた。育児休業の取得率増加やコロナ禍を経てテレワークの普及が進むなど、子どもと子育てを取り巻く状況の変化が見受けられる。利用登録実績は、令和2年度以降減少傾向となっている。

(今後の取組と方向性)

利用状況を注視しながら、今後も多様な保育ニーズに対応していく。

(10) 病児・病後児保育事業

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み	人日	14,739	14,617	14,546	13,905	13,717
【目標】供給量(定員数)	人日	16,640	16,640	16,640	17,420	17,420
【実績】供給量(定員数)	人日	17,420	17,420	17,420		
【参考】利用実績	人日	2,348	6,813	6,818		
達成率	対 需要量見込み	-	118.2%	119.2%	119.8%	
	対 【目標】供給量	-	104.7%	104.7%	104.7%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	127.0%
	対 【目標】供給量	100.0%

主管課：保育課

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

利用実績はほぼ前年度と同じで横ばい状態となっている。令和2年度から全施設においてネット予約システムを導入しており、利用者の利便性向上を図った。

(今後の取組と方向性)

目標とする供給量を維持しているが、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、状況の変化が起きる可能性がある。今後注意深く動向を分析し、適切な供給量確保に取り組んでいく。

(11)多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	14	17	17	26	26
【目標】供給量(巡回支援員数)		人	14	17	17	26	26
【実績】供給量(巡回支援員数)		人	25	26	27		
達成率	対 需要量見込み	-	178.6%	152.9%	158.8%		
	対 【目標】供給量	-	178.6%	152.9%	158.8%		

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	103.8%
	対 【目標】供給量	103.8%

主管課：保育課、保育計画調整課

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前年度に引き続き、各施設へ事前調査票の提出を依頼し、巡回時間の短縮に努めながら、対象全施設への助言・指導を行った。また、年度ごとにテーマを設定しており、令和4年度は「子どもの人権と虐待防止」をテーマにした。

(今後の取組と方向性)

令和5年度から新たに巡回後のフォローアップ支援を開始するなど、区内保育施設が増加する中、引き続き、区全体の保育サービス水準の維持・向上を図る。

(「2 子どもの教育・保育の充実」における質的向上に関する評価)

区内保育施設の保育水準を維持・向上するため、区立保育所園長経験者等が、区内すべての保育施設を巡回し、保育内容や事故の未然防止の助言などを行っている。また、保育サービスを充実するため、0歳児を預かる園に看護師の配置や国の処遇改善の対象から外れた看護師や栄養士等の専門職、区が加配している保育士等への独自支援を行っている。

拡大する障害児の保育ニーズに応えるため、受入れを拡大するとともに臨床心理士や社会福祉士等を私立認可保育所に派遣し、障害児保育のスキルアップを図っている。

令和4年度に利用者アンケートを行った事業について、子育てのひろばびよびよは99%が「大変満足・満足」、民設子育てのひろばは99%が「大変満足・満足」、ファミリーサポート事業は90%が「大変満足・満足」、乳幼児一時預かり事業は94%が「大変満足・満足」という結果が出ている。

3 子どもの成長環境の充実

(1) 放課後児童健全育成事業(学童クラブ)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	6,027	6,584	7,162	7,217	7,517
内訳	低学年	人	6,027	6,584	7,162	7,217	7,517
	高学年	人	790	762	773	587	595
【目標】供給量(受入枠)		人	6,106	7,038	7,466	8,767	9,175
【実績】供給量(受入枠)		人	6,126	7,229	7,857		
【参考】受入数(4月1日現在)		人	5,735	6,217	6,534		
達成率	対 需要量見込み	-	101.6%	109.8%	109.7%		
	対 【目標】供給量	-	100.3%	102.7%	105.2%		

当面的間、低学年への対応を優先する。そのため、需要量見込みは低学年のみとする(高学年の需要量見込みは、網掛け部分に参考値として表記する)。

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	104.5%
	対 【目標】供給量	85.6%

主管課：子育て支援課

【参考】令和5年4月1日時点の実績値

	単位	令和5年度
受入上限(ねりっこプラスを含む)	人	8,499
受入数(ねりっこプラスを含む)	人	6,929

「ねりっこクラブ」の実施状況

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施校数	校	27	37	45	52
受入上限	人	2,480	3,393	4,103	4,762

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

すべての小学生に安全かつ充実した放課後や長期休業中の居場所を提供するため、平成28年度からねりっこクラブを開始し、令和4年度までに区立小学校45校で実施している。

(今後の取組と方向性)

令和5年4月にねりっこクラブを新たに7校で開始した。また、ねりっこ学童クラブの入会待機児童を対象に、ひろば事業終了後のひろば室を活用して、学童クラブに準ずる安全な居場所を提供する「ねりっこプラス」を開始し、受入枠の拡大を図っている。令和6年4月には、ねりっこクラブを新たに7校で開始し、今後も早期の全校実施および待機児童解消を目指して取り組む。

(「3 子どもの成長環境の充実」における質的向上に関する評価)

ねりっこクラブでは、学童クラブの受入枠の拡大、長期休業中も含めたひろば事業の実施に加え、学童クラブとひろば事業の児童の交流の機会の拡大を図っている。子どもたちが安全で充実した放課後を過ごすことができるよう、区のコーディネーターも積極的な支援を行うよう努めている。また、小学校との連携を強化し、学校施設を効率的に活用することで、放課後における子どもたちの活動スペースの拡大が進んでいる。引き続き、ねりっこクラブの全校実施に向けた取組を推進する。

また、保護者へのアンケートによる学童クラブおよびねりっこ学童クラブの満足度はいずれも94%だった。

4 計画全体の実施状況

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
達成率	対 需要量見込み	-	122.4%	131.0%	139.6%		
	対 【目標】供給量	-	106.2%	108.6%	113.3%		

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	139.9%
	対 【目標】供給量	96.3%

上記の達成率は、目標値を設定している事業のすべての項目の達成率の平均値。